

# あかるく かしこく たくましく

令和5年9月13日 No. 23 文責：校長 佐野紳二

## SDGsについて考えてみましょう①

1学期末の7月14日に、6年生がSDGsについて調べたことを学年内で発表してくれたことは、ホームページの「学校のひろば」でお伝えしました。6年生はフードロス削減や節電・節水などについて、給食の残菜や学校の電気・水道の使用量などの自分たちの身近なデータを集め、自分たちにできるSDGsについて発信してくれました。それぞれの内容がとても興味深く、他の学年の人たちにも聞いてもらいたいと思うような内容でした。

給食の残菜調べについては、給食室前に給食委員会が作った資料が掲示してあるので、ぜひ一度見てください。

その時、ホームページに「SDGsについては、2学期に学校通信でも話題にしようと思っています。」と書かせていただいたこともあり、また、ちょうど9月19日から25日までの1週間がSDGs週間（HAPPY EARTH FESTA 2023\*）にあたることもあるので、今回、学校通信でSDGsについて採り上げてみたいと思います。ちょっと長い特集になるかと思いますが、お付き合いください。



1回目の今日は、そもそも「SDGsって、何？」ということについて、一緒に考えていきたいと思います。

\*「HAPPY EARTH FESTA」とは、SDGsが採択された9月25日（GLOBAL GOALS DAY）を含む毎年9月末の約1週間、持続可能な開発目標（SDGs）の推進と達成に向けて意識を高め、行動を喚起するイベントとして、2021年からわが国で開催されているものです。今年は「私にもできるSDGs ～幸せな未来を共創しよう～」をテーマに、各地でさまざまなイベントが開催されています。

## SDGs = 持続可能な開発目標

SDGsとは英語の「Sustainable Development Goals」を略したもので、「エスディー・ジー・ズ」と読みます。日本語では「持続可能な開発目標」と言います。「持続可能な」というのは、「今だけでなく、ずっと続けていくことができる」ということで、SDGsは「将来の世代のための環境や資源をこわさずに、今の生活をよりよい状態にするための目標」と言い換えることができます。具体的には、2016年～2030年までの15年間で世界が達成すべきゴールを表したもので、17の目標と169のターゲット（具体目標・数値目標）で構成されています。今年は2023年なので、ちょうど折り返しの年ということになります。



## SDGsって、いつできたの？

2015年9月25日、ニューヨークの国連本部で「国連持続可能な開発サミット」が開催された際、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」＝SDGsが採択されました。今から8年ほど前のことで、はじめのうちは馴染みがない言葉でしたが、最近では私たちもよく目にする言葉になってきた感じがします。

## SDGsの17の目標

SDGsには17の目標があります。



きっとみなさんもこの図はどこかでご覧になったことがあるのではないのでしょうか。この17の目標が、それぞれ何を目指しているかが分からないと、SDGs自体の理解が難しくなってしまうので、まずは17の目標について少し説明をしたいと思います。(以下、次号へ)

## 2学期の代表委員任命式

7日(木)の朝、オンラインで2学期の代表委員の任命式を行いました。代表委員一人一人の名前を呼び、任命書を手渡すと、みんなちょっぴり緊張したととてもいい表情で任命書を受け取ってくれました。

2学期には運動会をはじめ、さまざまな行事が予定されています。児童会の活動もますます活発になってくる時期ですし、学級や学年でもさまざまな学習や活動が計画されていると思います。そうした学級・学年・たてわり班での活動を中心となって推進していくのが代表委員のみなさんだと思います。是非、任命書を受け取った時のやる気をいつまでも大切に、がんばってほしいと思います。

